

株式会社オプトラン

2021年12月期第1四半期決算説明会（機関投資家・アナリスト向け）QA サマリー

Q1：2Q受注に向けた手応えを教えてください？

A1：2Qに関しては引き続き好調が続くのではないかと感じています。但し、足元では世界的な半導体チップの不足が発生しており、それが当社への装置発注の抑制に繋がるリスクファクターとして考えている。

Q2：北米スマートフォンメーカー向けから受注の可能性について、3ヶ月前の状況と比べて何か変化が出てきているのでしょうか？

A2：北米スマートフォンメーカーからの受注について、前回決算説明会で説明した内容から変化はありません。当社は、北米スマートフォンメーカーと共同研究を進めており、2021年に追加受注の可能性はあります。

Q3：新型装置の中のスパッタ装置は、どのような製品でどのようなアプリケーションに利用されているのでしょうか？

A3：例えば、スマートフォンの加飾やカメラモジュール関連や、自動車のインパネの成膜等に使われております。

Q4：1Q受注の内、北米スマートフォンメーカー向けはどの程度の規模だったのか？

A4：スマートフォン受注の半分程度だと思います。

Q5：中国では、最終スマートフォンメーカーの市場シェアの変化に伴いサプライチェーンの変化が起きている様な話があるが、御社では顧客の変化はあるのか？

A5：当社では、中国スマートフォン関連との取引は、販売先はカメラモジュールメーカーやレンズメーカーです。当社においては、基本的に顧客は変わっておりません。

Q6：年間計画を達成には、2Qである程度受注を取らないといけないと思うがどう見ているのか？

A6：年間の売上計画達成に向けて2Qの受注は重要です。現時点で年度計画の変更はいたしておりません。当社としては、年度計画達成に向けた営業活動を進めております。

以上